

安心できるトレーニング環境・生活環境づくりに、UVish(ユービッシュ)を2タイプ導入。



東芝野球部 主将 柴原 健介様

高みを目指す選手たちを守りたい

都市対抗野球や全日本選手権などで数多くの優勝実績を誇る東芝野球部(東芝ブレイブアレス)では、安心してトレーニングに集中できる新たな環境を選手に提供するため、東芝総合グラウンドにある合宿所・トレーニング施設にUVish(ユービッシュ)据置タイプ100およびUVish(ユービッシュ)据置・卓上タイプを導入。その経緯や評価を中心に野球部主将の柴原健介様にお話を伺いました。

選手各人が日々細心の注意を払ってきました

一はじめに本施設がどのように使われているのか教えてください。

柴原 この野球部合宿所は現在、部員の約半数が暮らしていて、選手の生活の場となっています。また同時に隣接する別棟と合わせてクラブハウスの役割も担っています。選手たちのトレーニングはもちろんミーティングやコンディショニング、それから食事の場としても利用されています。

一野球部では新型コロナウイルスに対してどのような感染拡大防止策をとってきましたか。

柴原 検温や手指消毒、マスク着用、換気の励行のほか、3密回避など、一般的な感染防止対策は網羅しています。飛沫感染防止のためのビニールパーティションの設置や換気用扇風機の導入などもしてもらいました。社会人野球を統括する日本野球連盟が定めるガイドラインに加え、チームで定めたルールにも沿って行動していますが、基本的には各個人が感染予防の意識を高く持ち行動するようにしています。

一今回のUVish導入の話はどのように受け止めましたか。

柴原 選手側から要望したわけではありませんが、会社側から導入検討の話聞いた時にはありがたい話だなと思いました。やはり施設内には換気がしにくいスペースもありますし、安心できる環境をつくってもらうのに拒否する理由はありません。

一他社の除菌器具や脱臭器具のお話がありましたか。

柴原 以前から空気清浄機は何台か入っていますが、今回のコロナ対策としてはなかったで



トレーニングルーム 据置タイプ100が除菌・脱臭。

すね。はじめからUVish一択だったようです。ウイルスや菌の除去能力に優れていることはもちろん、脱臭機能があり、設置工事もないことが決め手になったと聞いています。

スポーツ選手にとって脱臭機能はうれしいですね

一UVishの脱臭機能については実感はありますか。

柴原 例えば試合後に我々は応接室でビデオ映像を見ながらミーティングをします。汗をかいた選手たちが集まりますから、導入以前はけっこうニオイが充満しましたが、現在は気にすることはありません。夏場のトレーニングルームもキツイ臭いがありましたが、やはり今はまったく意識しなくなりましたから、脱臭機能はすごいと思います。

一スイッチのON/OFFといった運転管理はどなたが任されていますか。

柴原 コロナ対策全般に言えることですが、もともと野球部では専任のコロナ対策責任者を設けていません。トレーニング器具の消毒などはスタッフがやってくれていましたが、その他の



トレーニングルーム UVish 据置タイプ100を2台導入。トレーニングする環境のウイルス抑制、除菌、脱臭を実現し、こまめに行っていた換気作業の負担を軽減。



食堂 利用者が集中する食堂にはUVish 据置タイプ100を2台導入。



トレーナールーム 人同士が近接する環境のウイルス抑制・除菌対策に。

ことは基本的には選手・スタッフが自身で行ってきました。UVishに関してもスタッフが朝スイッチを入れ、帰宅時にOFFにしてくれています。スペースによってはタイマー運転で設定しているかもしれません。UVishはふだんお手入れがほとんど要らないので、管理者がいなくても管理できています。

メンテナンスが楽でよいと聞いています

一選手やスタッフからの反響や評価はいかがですか。

柴原 好評ですよ。ウイルスの抑制や除菌の効果は目に見えないので実感が湧きませんが、



応接室 選手のミーティングスペースとしても利用。

室内にUVishがありスイッチが入っているのを見ると、ここはクリーンな空間だなと安心できますし、人との距離など感染リスクに気を遣う場面も減っているのでは、と思います。ニオイについては多くの人が実感しているようで、選手からだけではなく、食堂の厨房スタッフの間でも嫌なニオイがなくなったと好評です。また、管理面でもフィルター交換などの手間が掛からず面倒な日常メンテナンスの必要がないことが高く評価されているようです。

より野球に集中できるクリーンな環境になりました

一UVishを導入していちばん変わったことは何でしょうか。

柴原 社会人野球はプロスポーツとは異なり、主要な大会の多くがトーナメントのため、負られない試合が続きます。大きな大会の前の選手たちはそれなりに緊張していますが、コロナ禍にあっては他チームが主力選手の感染により敗退する姿も見えてきましたので、感染リスクに対してかなり敏感になり、チーム内の雰囲気はビリピリしていました。しかしUVish導入後は

合宿所内での感染リスクが軽減されたので、余計なストレスを抱えることなく野球に集中できるようになりました。そこが変わったことかなと思います。

一本日はお忙しい中お時間をいただきありがとうございました。(取材日2022年9月22日)

- 導入製品**
- ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置 UVish 据置タイプ100 CSD-BZ100A 7台
 - ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置 UVish 据置・卓上タイプ CSD-B03 2台



【物件概要】
所在地：神奈川県横浜市鶴見区上末吉5-23-1
規模・構造：合宿所/鉄筋コンクリート造2階建
建築面積：(1階)534.6㎡ (2階)518.4㎡
延床面積：1,053㎡ (318.54坪)
敷地面積：50,360㎡ (15,234坪) ※総合グラウンド全体
施主：(株)東芝
導入：2022年8月